

# 上郷西地区



尾月の高台から望む富士山の雄姿

## 地図



### 地区の概要

栄区の東部に位置する丘陵地帯。

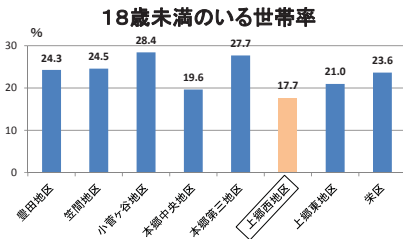
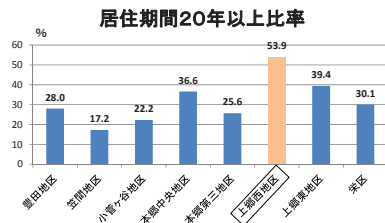
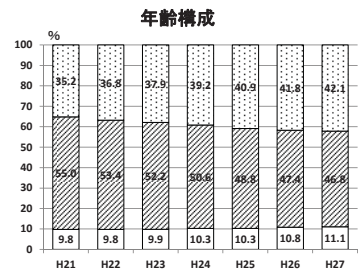
地区計画により住環境が保全され「上郷市民の森」や「稲荷森水辺広場」などに隣接した、緑豊かな自然に恵まれた地域です。

地区のほとんどが昭和40年代に開発された住宅地であり、開発当初から住んでいる方が多く、地域全体では少子高齢化が進行し人口減少の傾向にあります。人口は区の中で最も少なく、高齢化も顕著で、今後ますます高齢化率が高くなると見込まれます。

### 課題など

- ・少子高齢化が進んでおり、住民の助け合いや世代間の交流が求められている。
- ・災害時の取組が始まり、その広がりが期待されている。
- ・健康づくりに向けて、ポールウォーキングや健全な食生活について関心が高まっている。

### 上郷西地区の統計データ



【年齢構成別】  
65歳以上の占める割合が増加。  
【居住期間20年以上の世帯率】  
50%を超えており、この地区で住み続けている人が多い。  
【18歳未満のいる世帯率】  
区内一低い。一方で、0～14歳の割合は微増傾向にあり、子ども子育て支援への取組が必要。

## 策定経過

■取組主体：上郷西地区支えあい・つながるプラン推進会議  
(上郷西連合町会・上郷西地区社会福祉協議会)

### 【自治会町内会】

犬山町会、尾月自治会、上之町内会、亀井町自治会、上郷西ヶ谷団地自治会、上郷西ヶ谷ハイツ自治会、港南台コートハウス自治会

### 【各種団体】

民生委員・児童委員協議会、スポーツ推進委員連絡協議会、青少年指導員協議会、環境事業推進委員連絡協議会、保健活動推進委員会、消費生活推進員の会、交通安全母の会、上郷西連合防犯協会、交通安全協会本郷支部上郷西分会、子ども会連絡協議会、シニアクラブ連合会、友愛活動部会、町ぐるみ健康づくり委員会

### 【ボランティアグループ】

あおば、サロン・ふれあい、サロン・かめい、ハイツ集い処、子ども広場さくらんぼ、世代交流サロンゆずりは、ママとも広場 アロハ！、サロン・かみのみどり会、ミニデイサービスどんぐり

### 【桂台地域ケアプラザネットワーク】

ボランティアグループネット、子育て支援ネット、広報ネット

### ■開催の状況（平成26年度・27年度12月末時点）

全体会：26年6月、27年6月、11月 役員会：26年度11回、27年度6回  
上郷西地区の未来を「みんなで考える会」：2回（26年8月23日・9月30日）

### ■こんなまちにしたい

- ・いろんな世代が交流し、誰もが気軽に声をかけあえるまち
- ・ご近所で助け合い安否確認、ペットも安心して避難できるまち
- ・環境のいい健康なまち



世代を超えて賑わう町 犬山町会



尾月公園は地域が誇る桜の名所



亀井町では大規模宅地造成



27号棟屋上から望む西ヶ谷団地群

こんな地域です！



上之町内会の「餅つき大会」



西ヶ谷ハイツの新緑は見事です



コートハウス自治会・秋桜会共催「バーベキュー大会」



# 上郷西地区



# さあかえよう 私のまちを

# ～子どもたちの未来のために～



テーマ	課題	将来像（目標）
【安全・安心】 お互いを気遣い、支え合うまちに	◆ <b>居場所</b> （論点1・2・6） ・気軽に集える場所がない ・各世代の考え方が共有できる場がない	誰でも気軽に集える場ができ、親子が安心してすごし、世代を超えた交流、つながりが生まれ、場を活用した見守りができている。
	◆ <b>孤立予防・見守り・生活不安</b> （論点1・2・5・6・7） ・高齢者が増加しているがつながりが薄く把握できない ・老老介護、介護者の負担が大きい ・認知症高齢者や障害者が増えているが、理解が不足している ・シングルマザーの増加 ・高齢者の外出や買い物、家の維持管理が困難などの生活不安がある ・キーパーソンとなる人が見つけれない	地域内に知り合いが増え、災害時や困りごとがあった時などに声をかけあえる関係が広がっている。 
	◆ <b>子育て支援</b> （論点2） ・育児に不安があるが、情報が乏しく、支援が弱く感じる ・家庭の養育力の低下 ・外で遊ぶ子どもが減り、また、安心して遊べる場、環境が少ない	
	◆ <b>防犯・防災</b> （論点4） ・災害がおきたときの対応が心配 ・災害時のペットの対応がわからない ・消費者詐欺が増えている	
【地域活動・環境】 みんなが主役の明るいまちに	◆ <b>情報</b> （論点1・7） ・必要な人に必要な情報が行きわたらない	中学生や商店、福祉事業所など参加、交流が広がり、情報、活動、まちが活発になっている。
	◆ <b>まちの活性化・参加・交流</b> （論点1・2・6・7） ・若い人の流出によりまちが寂しくなる ・住民同士の交流、世代間交流が少ない ・サロンやイベントなどへの参加者の固定化、減少 ・地域に出てこない人（特に若い世代・男性）への働きかけ	ふれあいスポーツ大会 球入れ 
	◆ <b>担い手</b> （論点1・2・7） ・役員やボランティアのなり手がいない、世代交代ができない ・役員を引き受ける負担感から、自治会を脱退してしまう人がいる	
【健康】 まことにいきいきと健康で暮らせる	◆ <b>運動</b> （論点3） ・健康の維持に不安がある	「運動」や「食」を通じた健康づくりが、身近な場で行われ、目標をもって楽しく取り組んでいる。
	◆ <b>食生活</b> （論点3・7） ・高齢者世帯、子どもの食生活の乱れ（孤食、栄養の偏り等）	

取組内容	取組体制案（これから調整含む）	セーフティ チェック
・誰でも気軽に集える場をつくるため検討委員会の立ち上げ ・空き店舗、空き家等の活用	見守り検討委員会、自治会町内会、地区社協、民生委員・児童委員、子ども会、友愛活動員、サロン代表、一般、商店、幼稚園等	子ども安全・暴力虐待予防・高齢者安全・自殺予防
・認知症や障害者の理解の普及啓発 ・高齢者等訪問活動連絡会のあり方検討 ・見守りポイントの活用方法の検討 ・様々な形で見守り（町会、班、ごみ集積場単位等）を実施 ・既存の生活支援グループの活用、充実、立ち上げ検討 ・地元商店の活用（見守り）	自治会町内会、地区社協、民生委員・児童委員、保健活動推進員、子ども会、シニアクラブ連合会、友愛活動員、ボランティアグループ、認知症キャラバンメイト、あんしんキーパー、ゲートキーパー、PTA、学援隊、こども110番の家、商店（電気、造園、工務店、スーパー等）	
・親子が気軽に集える場づくり（相談できる場） ・母親に偏りがちな育児を家族、地域で支援（孫育て講座、学習支援、食育、父親の参加を促すイベント等） ・子ども会への加入をすすめ、横のつながりを広げる	見守り検討委員会 まちの活性化・交流委員会	
・防災マップの工夫、周知 ・防犯パトロールによる住民交流 ・災害時要援護者の支援（支援者研修、取組み情報の共有） ・悪質商法・詐欺被害防止の啓発（関係機関との連携） ・地域資源の情報発信の方法と内容の検討	防犯・防災委員会、自治会町内会、スポーツ推進委員、保健活動推進員、消費生活推進員、防犯協会、子ども会、防犯指導員連絡協議会、わんわんパトロール	災害安全・防犯
・転入者の歓迎ミーティングの開催、行事への招待 ・商店街の方の地域行事等への参加、協力による活性化 ・世代間交流サロンぬくもりの開催 ・こどもキラキラフェスタなどでの子ども、若年者の参加交流 ・地域と障害者、地域サロン、福祉施設、事業所との交流	まちの活性化・交流委員会、自治会町内会、地区社協、スポーツ推進委員、青少年指導員、子ども会、ボランティアグループ、商店、学童保育、小中学校、福祉施設・事業者、上郷地区センター、更生保護女性会	子ども安全・高齢者安全
・イベント、災害時等中学生の活躍の場づくり（運営面で参加） ・役員を引き受けやすい仕組みづくり（前任のサポート、役割分担、作業内容の明確化等）	自治会町内会、ボランティアグループ、中学校、各種イベント実行委員会	
・山坂をいかしたウォーキングを通じた健康づくり ・誰でも参加できる健康づくり（ポッチャ、ラジオ体操等） ・元気づくりステーションの継続・拡大、認知症予防の取組 ・健康診断のすすめ、体力測定の実施	自治会町内会、地区社協、スポーツ推進委員、青少年指導員、保健活動推進員、シニアクラブ連合会、町ぐるみ健康づくり委員会、サロン、イベント主催者	子ども安全・スポーツ全般・高齢者安全
・配食グループの活用（サロンへの提供等） ・地元商店や農家とのコラボや、野菜作り、調理、食の取組 ・食育とお口の健康のすすめ	まちの活性化・交流委員会、サロン、配食グループ、商店、農家、学校、ヘルスメイト、歯科、	